

さくらっ子

輝くこころ 輝くひとみ 輝くからだ

三春町立中郷小学校だより

No. 12

H29. 10. 27

発行責任者 校長 橋本一弥



「工夫する」大切さや素晴らしさを子どもたちに

第2学期に入って一月が経過しようとしています。学校では、間近に迫った学習発表会に向けて最後の練習に熱が入っています。練習の期間中、子どもたちが自主的に練習に取り組む姿を何度も見ることができました。さらに、よりよいものにするにはどのようにしたらよいのかを真剣に考えて話し合う姿も見られました。これと同じ風景が、9月の陸上交歓会の前にも見られました。リレーの練習を休み時間に進んで取り組み、よりよいバトンパスするための話し合いをしていたのです。このような姿は、何にも代えがたい素晴らしいものです。

この2年間、2学期の始業式では、1学期にできた生活や学びの習慣の上に、工夫を加えることを呼びかけています。それは、よりよくするにはどうしたらよいかという工夫の視点に立つことで、たくさんのメリットが生まれてくるからです。

- ・自らを振り返る機会になる
- ・受け身でなくなる、自主性が生まれる
- ・新しい発想が生まれる
- ・別々に動いてきたものごとがつながり出す
- ・新たな問題を解決できる など

工夫には多様な思考が伴います。この思考する力こそ子どもたちに最も育てたい力といってもいいと思います。教科で行う問題解決の学習、図画工作の発想の学習、体育での作戦の学習などは、学校でこのような学習をする代表的な場面です。教科指導はじめいろいろな指導において工夫させ、その大切さや素晴らしさを感じとらせていきたいと考えています。

これからの社会では、このような問題を解決できる力や発想する力、工夫できる力を持った人材が求められます。ご家庭にも子どもに体験させられる工夫の場がたくさんありそうです。お子さんに働きかけていただければ幸いです。



自分たちの演技を振り返る（学習発表会練習から）



2017/10/20 8:42
自主学习は工夫する姿そのもの（第2回表彰）

入賞おめでとう！（敬称略）

平成29年度火災予防絵画・ポスターコンクール及び私たちの防火標語

私たちの防火標語 住宅用火災警報器部門

最優秀賞 3年 村上朝飛 「けいほうき ぼくのおうちの まもり神」

田村地区児童作文コンクール

準特選

- 4年 白岩俊太郎
「ぼくのひいおばあちゃん」
5年 金山 荒太
「プレイボール」

入選

- 1年 鈴木 煌珂
「しんぼんのでつだい」
2年 鈴木 愛礼
「ザリガニの花ちゃん」
3年 鈴木 凜
「みんなを え顔にさせるパティシエになりたい」
6年 木村 豪斗
「ぼくたちの未来とAI」

地域と連携しながら

児童が制作に関わった

「コミュタン福島」のCMがオンエア

町内の各学校の児童が協力してイラストの色塗りをして制作された標記のCMがこのほどオンエアを始めるとの連絡がありました。本校では、5年生20名が担当しました。ぜひご覧ください。

福島テレビ

毎週土曜日 9:55-10:25

「ライオンのグータッチ」

という番組内CM



子どもたちも

振り込め詐欺防止に役

田村警察署の振り込め詐欺防止運動に児童が協力しました。通帳ケースに児童からのメッセージを添える活動の中郷駐在所の佐々木さんのご指導をいただいて取り組みました。被害がないようお願いを込めてメッセージを書きました。



寒くなってきました！！

これからの時期の過ごし方へのご協力をお願いします。

○ 手袋の準備を！

ポケットに手を入れての歩行は危険です。

○ 大きい気温差に対応できる服装を！

室内では、特に寒い場合を除いては、ジャンパーは着用しないで過ごさせたいと思います。

算数コアティーチャーと学ぶ

～計算の学習をコアティーチャーと共に～

10月26日には、3～5学年で実施しました。児童もがんばって学習していました。



土曜参観の道徳授業の感想から

～たくさんの貴重な感想をありがとうございました。一部を掲載させていただきます。今後の指導に生かして参ります。～

- あったか言葉とチクチク言葉の使い方を確認することで、お友達に対してどんな時にどんな言葉をかければ良いのか再確認できました。
- みんな誰かに助けられて生きていることがわかるとても良い内容でした。ずっと忘れないでほしいです。「ありがとう」がうれしかったです。
- 子どもの役割について意識して考えることが普段はなかったため、この参観で、手紙を書くために考えたことで、親としても気づくことができました。道徳の授業で学ぶ内容は、社会に出て、また成長していく過程で最も重要であると考えております。これからも本気になって取り組んでいく必要があると感じました。
- 公共の場でのマナーについて、とてもわかりやすかったです。子どもたちからも意見がたくさん出ていて、3年生になると色々周りを見ているんだなと思いました。
- 板書を工夫して子どもたちの考えを取り上げ、深く考えさせたいところに焦点を当てていたので良かったです。先生と子どもたちの一対一の会話がが多かったので、子どもたち同士の話し合いが見たかったです。
- 人をいたわる心、当たり前にしたたりされたりしていたことに気づく心を育てる、育つ環境をつくるのが大切だと思いました。
- “言葉のプレゼント” すごく良い言葉だと思いました。相手のことを思いやることができる、相手の気持ちにより添える、そんな子になってほしいと考えさせられる授業でした。